

公明トピックス 神奈川区

第65号

発行元：公明党神奈川支部
発行人：藤井しんすけ
竹内やすひろ

明党神奈川県本部 夏季議員研修会



県本部の夏季議員研修会 ネットワーク力で課題解決

公明党神奈川県本部の夏季議員研修会が8月31日、県内の国会、県会、市町議会の議員が一堂に会し、開催されました(写真)。

松あきら党顧問、佐々木さやか参議院議員、上田勇県本部代表(衆議院議員)のあいさつがあり、参議院選挙の総括と下半期の活動について確認し、明年の結党50周年へ向け、決意も新たにスタートしました。

浜田まさよし復興副大臣(参議院議員)、上田代表の担当で政治学習をしました。地域の小さな声をしっかりと受け止め、公明党のネットワーク力を生かし、課題を解決し、政策実現に向け、頑張っていきます。

皆で機関紙を推進しよう!

合言葉は「一家に1部公明新聞」



機関紙推進委員の大滝さんと村上澄子さん

に積極的な購読推進を行いたいと思います。

【青年局活動報告】

三ツ沢在住の中山勇治さんは、今回党員登録申込を行い、また、ご家族の皆さん全員で「マイ公明」を始めました。さらに、友人にも記事の内容を紹介し、長期購読者になってもう事もできました。今後、今後も多くの支持者・友人に党の実績をお知らせしていきたいと意欲を燃やしています。

党神奈川支部会が9月25日、なかがわ県民センターで開かれ、大滝和俊機関紙推進委員から明年11月17日の公明党結党50周年の先駆を飾り、明年1月の実配で「有権者比1%」達成を目指す決意表明がありました。



中山勇治さん



神奈川県議会議員 藤井しんすけ
Tel. 441-0684 Fax. 441-0689

横浜市議会議員 竹内やすひろ
Tel. 716-6822 Fax. 716-6823





藤井・竹内両議員は、建設中の横浜羽沢駅（仮称）や地下構内のホーム、連絡線のトンネル掘削作業を視察しました（写真）。この事業は相模鉄道本線西谷駅とJR東海道貨物線・横浜羽沢駅までの区間（約3キロ）に連絡線を建設し、東急東横線・日吉駅への直通運転を実現するものです。事業費は国・地方（県と市）・鉄道運輸機構が3分の1ずつ負担する形

2018年度の開通へ

横浜羽沢駅の工事現場を視察

となつていきます。完成すると羽沢地域から横浜市西部、神奈川県中央部、東京都心部への交通アクセスが格段に向上します。昼夜運行の貨物線ダイヤと並行する工事のため、完成予定は当初2015年4月でしたが、2018年度となる見通しです。

羽沢駅の旅客化は、公明党の歴代県会・市議員が必要性を訴え続け、署名運動を行うなど地道に推進してきました。今後も沿線地域の活性化と、新駅周辺の快適で住みやすい街づくりを注いでいきます。



マーキングされた道路

神奈川区松見町1丁目の曲線道路に、このほどマーキングが施工されました。同所はJR大口駅へとつながり、多くの方が利用しています。長い下り坂の終わり付近はカーブになっていて、スピードを出した車が通過する危険な場所でした。



地域の方とともに

以前、事故が起きたこともあり、こうした状況を聞いた竹内議員は、市の担当課に伝え、マーキングを促しました。近隣の住民の方は「夜中にタイヤのきしむ音で驚いていましたが、最近はなくなりました。すぐに対応してくれ感謝しています」と語っていました。

危険なカーブにマーキング
 ～小さな声をかたちにして～